

<p>金武町 教育委員会 広報 【第59号】</p>	
---	--



▲俺が一番速い！！（一般男子100M）

金武町陸上競技大会

記録ラッシュ！

関連記事 2～3 ページ

各区の誇りをかけた真剣勝負！！

第67回金武町陸上競技大会



▲陸上競技大会総合優勝の三区チーム

9月22日、第67回金武町陸上競技大会が行われました。各区の意地と誇りをかけた走り、跳躍、投てきに応援団は太鼓を打ち鳴らし、声援を送っていました。今大会では町新記録が6競技、大会記録が5競技、大会タイ記録が2競技出ました。

一般男子・一般女子・壮年の部で争われた陸上競技大会は、3区チームが全ての部で安定した力を発揮し、見事総合優勝を飾りました。個人種目の成績は次のとおりです。

大会結果

一般男子				壮年の部(30代)			
100M	池原 諒	伊芸区	11"6	100M	宜野座 雄	3区	11"9
200M	大城 拓也	屋嘉区	23"5	1500M	山城 透	中川区	6'23"9
400M	大城 拓也	屋嘉区	56"4	走高跳	久高 幸嗣	2区	1M50
800M	大城 英明	3区	2'26"2	走幅跳	宜野座 雄	3区	5M43
1500M	平良 祐介	4区	5'29"1	砲丸投	伊芸 武康	伊芸区	9M67
5000M	今野 奨	屋嘉区	22'03	円盤投	伊芸 武康	伊芸区	24M13
10MK	友利 翔吾	3区	52'15	壮年の部(40代)			
400MR	伊芸区		49"9	100M	前田 哲男	1区	12"4
1600MR	3区		3'58"8	800M	与那城正章	3区	2'39"9
400MR年齢別	4区		54"6	走高跳	池原博章	3区	1M40
走高跳	名嘉真隆太	中川区	1M60	走幅跳	仲間 務	3区	4M91
走幅跳	真栄平祥吾	2区	5M70	砲丸投	与那城 涉	4区	7M98
三段跳	奥本 和樹	3区	11M10	円盤投	仲間 和章	1区	27M39
砲丸投	大城 智也	屋嘉区	10M94	壮年の部(50代)			
円盤投	大城 智也	屋嘉区	29M94	100M	島袋 義一	伊芸区	12"9
やり投	山城 基宏	4区	48M58	砲丸投	名嘉真 隆	中川区	9M47
ハンマー投	平良 匠	伊芸区	21M56	壮年の部(60代)			
一般女子				100M	与儀 実栄	1区	15"3
100M	宮城 理奈	屋嘉区	12"6	砲丸投	与那城忠次	3区	8M64
200M	仲間 理沙	2区	26"7	中学生(男子)			
400M	渡口 麻希	2区	77"0	100M	神谷 悠輔	4区	11"7
800M	古波蔵未余子	2区	3'47"5	400M	大城紳之亮	2区	60"2
400MR	2区		60"2	1500M	前田 真均	4区	5'02"2
400MR年齢別	1区		61"2	400MR	2区		49"2
30代100M	天願美寿々	4区	13"5	走高跳	神里 文人	屋嘉区	1M60
40代100M	仲間 陽子	1区	15"3	走幅跳	宮城 翔耶	2区	5M14
走高跳	伊佐 樹里	2区	1M30	中学生(女子)			
走幅跳	宮城 理奈	屋嘉区	4M90	100M	金城 有紗	2区	13"2
砲丸投	宜野座望美	3区	7M74	200M	金城 有紗	2区	28"2
円盤投	宜野座望美	3区	26M76	800M	宮里明日香	1区	3'01"2
やり投	安富祖琴乃	伊芸区	26M20	400MR	4区		57"1
				走高跳	松田真利奈	4区	1M20
				走幅跳	松田真利奈	4区	3M72

大会新
大会新
大会新
町記録
町記録
町記録

タイ記録
町記録
大会新
大会新
タイ記録
町記録
町記録



▲バトンを繋いでゴールを目指せ！



▲テントからの大声援



▲懸命に走る選手の皆さん



▲期待を背負って走る選手の皆さん

平成25年度金武町体育協会表彰受賞者

スポーツ功労賞



伊藝 光吉さん

主な競技
陸上競技役員

推薦理由

昭和51年第30回金武町陸上競技大会から平成4年第46回金武町陸上競技大会までの17年間金武町陸上大会役員筆耕係として運営に携わってきた。

優秀競技者

仲間 理沙さん・山城和也さん



仲間 理沙 (写真左)

第64回沖縄県民体育大会陸上競技
一般女子4×100MR 1位

山城 和也 (写真右)

第8回全九州クラブ野球選手権大会 優勝

1点差の熾烈な争い！二区が制す！！ 第5回金武町民体育大会



▲町民体育大会総合優勝の三区チーム

6月9日のソフトボール競技から始まり、約4カ月にわたって各種競技で行われてきた第35回金武町民体育大会も、9月22日の陸上競技で全競技を終了しました。二区、三区、四区が最後まで競り合いましたが、二区が1点差で逆転し、見事優勝の栄冠を手にしました。3区と4区は総合得点が同点となっていますが1位の種目が多い3区が2位となっています。区民の皆様お疲れ様でした！

第35回金武町民体育大会 種目別得点表 総合優勝二区 2位三区 3位四区

種目		一区	二区	三区	四区	中川区	伊芸区	屋嘉区
ソフトボール		4	7	3	2	5	6	1
軟式野球		5	2	1	3	4	7	6
バドミントン		6	1	3	7	5	4	2
角力		3	1	7	5	4	2	6
卓球		1	5	6	7	3	2	4
ソフトテニス		4	7	6	5	1	2	3
バレーボール	男	2	6	5	1	7	4	3
	女	1	4	7	6	3	2	5
バスケットボール	男	5	7	2	6	3	4	1
	女	2	7	3	6	5	4	1
小計	計	33	47	43	48	40	37	32
陸上競技	男	4	5	7	2	1	6	3
	女	2	7	3	5	6	4	1
	壮	6	2	7	5	3	4	1
総合得点		45	61	60	60	50	51	37
総合順位目		6	1	2	3	5	4	7

第50回 国頭郡陸上競技大会

10月20日（日）、記念すべき第50回国頭郡陸上競技大会が、本町陸上競技場にて開催されました。金武町からも多くの選手が出場しました。

フィールド種目の一般男子円盤投げで、高橋克昌さん、トラック種目では一般女子400mで仲間理沙さん、4×100mR（富山千穂、宮城理奈、渡口麻希、仲間理沙）、30代女子100mの天願美寿々さんが1位に輝いています。

尚、金武町の成績は、一般男子5位・一般女子3位・壮年6位・総合5位となっています。1位または選考された選手は11月23日・24日の沖縄県民体育大会陸上競技に国頭郡代表選手となっています。

本町競技場で開催ということで、多くの町民の皆様に競技場へ足を運んで応援して頂きありがとうございました！！大会結果は以下の通りです。

結果一覧（上位3位）

一般男子			
円盤投げ	高橋 克昌	1位	34m45
400mH	奥本 和樹	2位	1'04''80
砲丸投げ	大城 智也	2位	10m83
10000m	国吉 諒	3位	35'52''33
走り幅跳び	平良 推	3位	5m90
壮年男子			
30代走り高跳び	久高 幸嗣	2位	1m55
40代100m	前田 哲男	2位	12''56
40代走り高跳び	仲間 博章	3位	1m45
一般女子			
400m	仲間 理沙	1位	1'02''93
4×100mR	富山 千穂	1位	53''62
	宮城 理奈		
	渡口 麻希		
	仲間 理沙		
800m	大城 奈津子	2位	2'48''09
3000m	大城 奈津子	2位	11'44''29
走り幅跳び	宮城 理奈	2位	4m70
100m	宮城 理奈	3位	12''82
200m	仲間 理沙	3位	27''05
円盤投げ	宜野座 望美	3位	26m14
壮年女子			
30代100m	天願 美寿々	1位	13''72
年齢別4×100mR	前泊 和歌子	2位	1'00''51
	新里 一佳		
	小波津さより		
	天願 美寿々		

中川小・金武小・金武中学校で運動会♪

9月15日、夏の日差しが残る晴天の下、金武中学校運動会が同校グラウンドで行われました。生徒たちは、ダンスやリレー、各学年の催し等、日頃から練習してきた成果を、保護者の前で披露しました。また、同窓生リレーや職域リレーでは、卒業生や地域の皆さんも運動会を盛り上げていました。

9月29日には中川小・金武小学校でも運動会が行われました。一時雨が降り中断する場面もありましたが、児童達は元気いっぱいの走りや踊りを披露しました。各校とも特色ある運動会で保護者も一緒になって楽しんでいる様子でした。



中川小学校



金武小学校



金武中学校



※嘉芸小学校については6月30日に運動会を実施しております。

芝人(しばんちゅ)養成事業について

町陸上競技場は、現在(本年度)沖縄県の「芝人(しばんちゅ)養成事業」を導入してフィールド内の芝をプロサッカーチームの使用にも耐えうる維持管理を行っております。これは、県文化観光スポーツ部スポーツ振興課が、「スポーツ・ツーリズム推進事業の一環であるスポーツキャンプ誘致におけるインフラ整備として、芝生管理の専門知識と技術を有する人材を育成する。」事を目的に実施しているものです。県から東洋メンテナンス(株)が委託を受け、芝の維持管理と実技指導により、芝人の養成を行っております。芝人の中には町の伊芸順揮さん(並里区)も参画しています。なお、同社は、国立競技場やJ1スタジアムなどの管理経験を持っています。これから冬を迎えるにあたり、夏芝のなかに冬芝を植える事(ウインターオーバーシード)により、冬季の使用にも十分対応出来るようになってきています。現在、順調に冬芝が生長して鮮やかなグリーンが広がっています。

今回は、この管理された芝生で、サッカーのU-15日本代表の合宿を12月13日~17日まで受け入れる予定となっております。(一部予定が変更する事が有ります。)



▲ 金武町の芝人(しばんちゅ)伊芸順揮さん(並里区)



BEFORE



夏芝の中に冬芝を植付
(ウインターオーバーシード)



AFTER



7月24日から8月21日までの約1ヶ月間の日程で海外ホームステイ派遣事業を実施しました。町内の中学生から高校生の計5人がアメリカ合衆国ワシントン州でホームステイしました。以下に参加者の感想（一部抜粋）を掲載します。

安富春香（前原高一）



ホームステイに参加して

7月24日から8月21日まで、アメリカのワシントン州セントラリアへホームステイに行きました。家族や大好きな友達と一ヶ月も離れるのがとても不安で寂しいこともありましたが、中学生の頃から憧れていたアメリカへ行けることに大きな期待も抱いていました。

アメリカでは、平日は毎日スタディーセンターへ行き、午前8時、英語の授業午後には、日本では挑戦する機会が少ないボランティアにも挑戦しました。休日は、ホストファミリーに、マウント・セント・ヘレンという噴火した山に連れていってもらったり、ハワイのフェスティバルやショッピング、

映画館に行って日本では、まだ公開していない映画も見ることができて嬉しかったです。

今回一番成長したなと思ったところは、アメリカに行ったばかりの時は、英語が聞きとれず、小学校4年の頃から英語を勉強しているのに、自分は今まで何を勉強してきたのだろうと思うとても悔しかったです。一週間が経つと、耳が慣れてほとんどの話が聞きとれるようになりました。また、カタコトでしゃべった英語が、相手に伝わってくれた時、とっても嬉しかったです。アメリカに行き、毎日充実している濃い日々を送ることができて、とてもいい経験ができました。今度、アメリカに行く時は、自分の気持ちを鮮明に言葉、手ぶりで伝えられるように、発音や英会話をがんばります。そして、ホストファミリーのところに絶対行きたいです。関わってくれた皆さんに感謝。

伊野波なな(金武中三年)



Thank you for good time

私は今回初めてアメリカへ行きました。行く前は、知っている人がいなくて、他の学校の人と仲良くなれるか心配だったけれど、当日になると友達ができました。

アメリカで一番嬉しかったことは英語が理解できるようになって自分が言いたいことを言えるようになったことです。アメリカに来たばかりの頃はゆくりじゃないと理解できなかったのに、普通のスーパーでも分かるようになった。Walmartは家族の為のおみやげを買いだいたい言えて、"Your English is very good!"と言ってもらえたことがとても嬉しかったです。

一番辛かったことは、言葉が通じないときがあつて多少トラブルが起ったことです。デパートで店員になにか言われてちやこしいことになつたことや、お店でコーラを買おうとして、"How much is this?"と聞いたら\$2.18って言われたけれど聞きとれなくて3回くらい聞き直したら怒つた顔をされて恐かつたなど、いろいろありました。

このホームステイプログラムに参加して、自分の目標であつた、日常会話をできるようになること、たくさんの人と英語でコミュニケーションをとるといふことを達成でき、とても満足したホームステイでした。本当に多くのアメリカ人とコミュニケーションをとり、日本人との違いや、両国の良いところを客観的に見ることができました。こんな貴重な良い経験をさせてくれたみんなに感謝したいです。本当にありがとうございました。

庄夏澄(沖縄尚学高一年)



ホームステイを終えて

私が今回滞在したのはワシントン州のセントラリアという場所でした。初めは家でも緊張していましたがホストファザーとホストマザーが私をもとても歓迎し優しく接してくれたので、馴染んでいくことができました。

アメリカに行つてまず驚いたのは、何もかもが大きいことでした。道がとても広く、ファストフードのお店で頼んだのみ物もとても大きかったです。また、セントラリアは街並みが綺麗で自然であふれていて、私にとってセントラリアは過ごしやすい場所でした。人には親切で知らない人でも目が合うと笑顔で挨拶してくれました。嬉しかったのですが私は戸惑つてしまい、笑顔を返すことしか出来ず不甲斐なく思いました。

私自身あまり積極的な方ではなく、言葉の違うアメリカ人だと余計に緊張してしまい、英語に自信も持てず、話しかけるといふ行為は容易ではありませんでした。

しかし、ステイ中トライした事もあります。苦手なスポーツに参加したり、日本では近付こうともしなかつた動物に触ったりしました。周囲の方から見たらまだまだだったかもしれませんが、自身にとっては少しずつでも大切な気持ちの変化でした。小さな挑戦を重ねることで、少なからず自信はついていきました。そしてある日、自分から英語で話しかけることができました。この事で私は、考えているだけでなく行動に移すことの大切さを実感しました。私はこの一ヶ月、アメリカの文化を学ぶだけでなく改めて日本を見つめることが出来たと思います。遠いアメリカでも評価されている日本の文化を、日本人である以上もっと深く知りたいと思いました。そして英語を今以上に勉強してまたセントラリアに戻り、自分の英語で自国の文化をもっと紹介したいと思います。

最後に今回このような機会を与えて下さった金武町教育委員会の方々と家族に感謝します。

新里彩香(宣野座高二年)



Challenge

私はいつからか、テレビなどで見る海外の美しさに魅了され、海外へ行くことを夢見ていました。自分の英語力に自信がなく、ためらっていました。けれど、以前ホームステイに参加したことのある友達に背中をおされ、参加を決めました。ここから、私のホームステイ生活が始まりました。

私が一番楽しかったことは、家に遊びにくる6歳の男の子と遊んだことです。英語をあまり話せない私にも遊ぼう、遊ぼう!とくっついて来てくれて、一緒にUNOをしたりゲームをしているうちに、彼から英語を習うことができました。

反対に辛かったことは、一緒にステイした従妹は私よりかなり英語力

があるので、ホストファミリーとすぐに仲良くなり、英語力のない私はなかなか会話に入れずにいたことです。しかし、このホームステイでの私の目標が「今までの弱い自分を捨て、強くなる」だったので、めげずにアピールしてなんとか壁を乗り越えました。

最終日、やっと自分の家に帰れるという嬉しさと、ここで出会ったみんなとの別れの悲しみでもとても複雑な思いでした。このホームステイに参加して、決して楽しいことばかりではなかったけれど、アメリカ人のストリートさ、人の心の広さ、アメリカの良いところそして日本を離れて知った日本の良さや家族のありがたさなど多くのことを見つけました。また、人とは言語だけではないということや、チャレンジすることの大切さも学びました。最初の頃のように、ためらったり、めげたりする弱い自分は、もうここにはいません。

今後は、ここで見つけた新たな夢に向け、自分を強化し、何にでもトライして頑張っていきたいです。それから、もっと英語を勉強して自分の思いを英語で伝えられるようになって、もう一度ホストファミリーやみんなにも会いに行きたいです。

池原智子(宣野座高三年)



ホームステイで体験したこと

私は、海外での生活や文化を体験し、英語力を高めたいと思い、今回ホームステイに参加しました。

私のホームステイ先の家は人里離れた場所にあり、夜は星がとてもきれいで感激しました。とても明るく仲の良い家族だったので、すぐに打ち解けて慣れる事ができました。また、私達のためにゆくり話してくれましたので徐々に言っている事が理解できるようになりました。

アメリカで一番困ったことは、自分の伝えたい事がうまく伝わらなかつたことです。事前研修でも説明があつたけれど、やはりもっと英語を勉強しておけばよかったと痛感しました。また、この悔しい経験をしたことで

と英語力をつけたいという意欲もでてきました。異国の人とコミュニケーションをとるのは難しいと思っていただけ、思い切って話しかけてみたら単語やジェスチャーで案外通じて、相手に伝えることができたのもいい経験でした。

1ヶ月間のアメリカの生活は、毎日がとても刺激的でした。今回ホームステイに参加して学んだことは、大きく二つあります。

一つ目は、やはり日本とアメリカの文化の違いです。アメリカ人は自己主張がはっきりしていて、初対面でも気軽に話しかけてくれたり、住んでいる国が違っただけで、性格や食事、生活スタイル等日本と大きな違いがあることを実感しました。二つ目は、英語をもっと勉強する意欲につながったことです。このホームステイによって私は、以前よりも英語を積極的に話すようになり、少しは自立心もついたらかなと思います。この貴重な体験をさせてくれた家族や金武町教育委員会の皆さんに感謝します。

第21回国頭地区童話・お話・意見発表大会代表決定!!

10月29日（火）に金武町童話・お話大会が金武小学校（高学年）、中川小学校（低学年）にて開催されました。表現豊かにそれぞれの発表が行われ、11月に行われる国頭地区童話・お話・意見発表大会（本部町大会）への出場者が決定しました。

小学校低学年男子：中川小学校3年花城学飛（どくがめ）

女子：金武小1年與儀妃夏（びりっかすばんざい）

小学校高学年男子：中川小学校6年山城尚（ぼくの大切な弟）

女子：嘉芸小6年大城紅亜（小さな命が教えてくれたこと）

中学校男子：金武中学校2年上江洲響（小さなことに気づくこと）

女子：金武中1年宮城沙夜夏（親の大切さ）



▲(写真左から)小学校低学年代表の花城学飛くん(中川小3年)
與儀妃夏さん(金武小1年)



▲(写真左から)小学校高学年代表の大城紅亜さん(嘉芸小6年)
山城尚くん(中川小6年)

後援会会員募集!

宜野座村営学習塾「21世紀みらい」後援会
会長 伊藝 文雄

平成17年の宜野座高校進学支援センターの開講以来、子どもたちの学力向上に大きな手助けとなっている宜野座村営学習塾「21世紀みらい」。

平成24年度は、13名の大学合格実績を収めました。

本年度も5月15日の開講式より順調にスタートし、金武町からも16名の生徒が将来の目標に向かい頑張っています。

このすばらしい環境を維持・継続するためにも、地域の皆さんのご理解とご協力が必要であります。

つきましては、出費多端な折とは存じますが、是非とも子どもたちの「教育と未来」を支える活動をご理解いただき、右記により、多くの町民の皆さんが、後援会会員となってくださいますようお願い申し上げます。

1. 会 費

①一般会員 年額 2,000円

②特別会員 年額 20,000円

2. 店・口座番号

J Aおきなわ宜野座支店 0021723

3. 口座名

宜野座村営塾21世紀みらい後援会

4. 事務局

宜野座村教育委員会学校教育課

TEL 098-968-8522

宜野座村営塾21世紀みらい

TEL 098-968-5622

※振込用紙は、J Aおきなわ金武支店の窓口に備え付けてあります。

家庭教育講座 親子で『沖縄そば打ち体験・工場見学』を開催!



▲そば打ち修了証を取得!



▲お母さんとそば打ち



▲お父さんとそば打ち



▲先生の話をよく聞いて…



▲おいしいそばの出来上がり!

平成25年10月12日(土)
糸満市西崎にあるサン食品『サンサンキッチン』で沖縄そば打ち体験を実施しました。

そば打ち体験とあわせて、工場では沖縄そばの麺製品が作られる工程を見学、また、沖縄そばの歴史や特徴についての解説もあり、沖縄の食文化について学びました。

試食会では、一から自分で手打ちした沖縄そばの味と食感に参加した皆さんは大満足の様子でした。

編集後記

だんだんと日中も涼しくなり、職場のかりゆしウェアが少数派となってきたこの頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

去った十月には金武町陸上競技場において国頭郡陸上競技大会が開催されました。年齢を重ねてもその体とスピードを維持している日頃の努力に、私、感服いたしました。ここに至るには、並々ならぬ努力があったことでしょう。自分を律し、何かを我慢するところもあったことと思います。だからこそ、あのスピードで競技場を疾走することができるのですね。自分に優しく、我慢は長持ちしない私なんかは、あのスピードで競技場を疾走することは当然無理であり、負傷確実です。何か運動を始めなければ。細身ながら長年の運動不足で筋力が著しく低下し、だらしのないこの体をリフトアップしなければ。まずは何から始めよう…。まずはイメージトレーニングから。なりたいた自分をイメージするのです。そして満足するのです。そしてまた思うのです。

「何か運動を始めなければ…」